

セルフモニタリング報告書(令和元年度分)

令和2年4月27日

施設名 苦小牧市交通安全センター

指定管理者名 一般社団法人 苦小牧地区交通安全協会

所管課名 市民生活課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	特に問題なく、適正に行われたものと考えている。	Ⓐ・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	主な利用は、免許所持者数等に影響されるが、現行の施設を十分に生かし、最大の効果を挙げる事を業務遂行の指針としている。	A・Ⓑ・C・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。	同上	A・Ⓑ・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	該当なし	Ⓐ・B・C・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	交通安全に関しては連携が重要で、十分な取組みがなされていると考えている。	Ⓐ・B・C・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	アンケート調査の結果B以上の評価が多い。	A・B・Ⓒ・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	アンケート調査を年1回実施している。	A・Ⓑ・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	建物の構造上に起因する事案があり、完全な対応が困難な部分がある。	A・B・Ⓒ・D・E

3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	光熱水費等全般に経費低減に努めている。	A (B)・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	該当なし（H26より清掃業務外部委託を中止し、職員で対応している。）	(A)・B・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。	交通安全協会入会キャンペーン等を実施している。	A (B)・C・D・E
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	最小の配置で効率化と適正管理に努めている。	(A)・B・C・D・E
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	適宜研修等を実施している。	A (B)・C・D・E
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	施設の平等な利用等について適切に努めている。	(A)・B・C・D・E
利用者の個人情報等について適正に管理が行われているか。	法令を遵守している。	(A)・B・C・D・E
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に処理している。	(A)・B・C・D・E
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	法令を遵守している。	(A)・B・C・D・E
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に行っている。	(A)・B・C・D・E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	十分配慮している。	(A)・B・C・D・E
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	適正に行っている。	(A)・B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	可能な限り市内で調達するよう努めている。	A (B)・C・D・E

A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。

B: 目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。

C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。

D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営にお

いて一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。

E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★☆

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

指定管理者の自己評価(全体を通して)

施設は、昭和58年度の竣工で老朽化が著しいこと、また、公共施設に必要とされる、来客者駐車場、昇降設備、身障者用トイレ、洋式トイレ(男子)がないため、対策として、事前に受講者に対し駐車場がない事の周知や、車いす利用者等への対応として、講習の区分により1階での対応や、職員により2階へ搬送を行うなど、利用者の利便性に心がけている。

また、指定管理の運用は、清掃外部委託をせず職員で対応するなど経費削減に努力するとともに、利用者へは、入室・退室時に職員が立ち会い、安全面には最大限配慮し、適正に管理を遂行している。